

13008 美術 I a、b、c Fine Arts I		1 年次～ 通年 2 単位			
担当者	小林 信悟	履修可能学科	E Pe必 C W F		
		関連資格	教職(Pe)		
サブタイトル	単色世界の展開				
授業内容 ・ ねらい	<p>モノクロームによる表現は、廉価で簡易で一見貧相にみえます。しかし、その簡潔性ゆえに造形要素を把握し易く概念の直観的表現が導かれます。また作者の赤裸々な軌跡の表出であり、美術に於ける入り口の機能も果たしています。題材を見つめ、考え、構想を練り、実現のために線描や濃淡つけ、予測と結果との試行錯誤を自らが行います。これは、時間の積み重ねをも作品に封印しています。単色の制約の中で、制作意図と造形要素の両立を目指し、そして、どれだけ題材と関わり合いを持てるかを目標とします。ひいては、構想、制作を重ねる中で、何気ない"もの"の中にも不思議な思いやおもしろい観点を抱くように願っています。</p>				
授業計画	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鉛筆削り（制作目的に合わせた道具の加工。） 2. クロッキー（手を主題に、通年適宜） 3. 作品の見どころ（幾何形体を題材とした作品） 4. 8B～HBの9段階で濃淡の階調の制作。 5. F～8Hの9段階で濃淡の階調の制作。 6. テーマ「変化と統一」について（モノクローム絵画の制作・通年制作） 7. クロッキー（手と組み合わさるもの、瓶、杯、割り箸、ハンドグループ、縄等、通年適宜） 8. 均一的構図の考案（題材：写真撮影で学園を探索して。季節や天候も加味） 9. 均一的構図の発表 10. 焦点をおく構図の考案（題材：写真撮影で学園を探索して。季節や天候も加味） 11. 焦点をおく構図の発表 12. 配置の考案（雑誌をコラージュして） 13. 配置の発表 14. 組み合わせの考案（雑誌をコラージュして） 15. 鋳物：型作り（溶解金属を使って型への鋳込みによる自分の指の制作。） 16. 鋳体みを形に表す 17. 組み合わせの発表 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ol style="list-style-type: none"> 18. ファイル作りについて（年間を通じて、制作工程、取り組み時の様子のスナップ撮影と課題における工程での気づきの記述。） 19. 作品の見どころ（濃淡が効果的な作品） 20. 作品の見どころ（動植物を題材とした作品） 21. キャラクター描写（手本について、ミッキー、スヌーピー等、適宜） 22. キャラクターの展開（子供との接点について、ミッキー、スヌーピー等、適宜） 23. 粘土による造形遊び：生命体（触覚による造形、対面する者同士やクラス全員による形の交流。） 24. 粘土による造形遊び：非生命体（触覚による造形、対面する者同士やクラス全員による形の交流。） 25. 鋳物：台座作り、濡入れ 26. 鋳物：割り出し、磨き 27. 鋳物の指の戶外設置（環境との調和及び対比、天候を加味） 28. 鋳物の指の戶外設置発表 29. モノクローム絵画のまとめ方指導 30. 授業ファイル作りのまとめ方指導（配色、デザイン） 31. 紙コップからの彫刻制作（紙コップの石膏塊より制作、早い学生の任意制作。） <p>*全体や個々の進行具合、課題に対する個々の興味の違い、課題の工程を考慮し、学生個々々にまたは複数の課題を同時進行的にも行う。選課学生には補習も行う。</p> </td> </tr> </table>			<ol style="list-style-type: none"> 1. 鉛筆削り（制作目的に合わせた道具の加工。） 2. クロッキー（手を主題に、通年適宜） 3. 作品の見どころ（幾何形体を題材とした作品） 4. 8B～HBの9段階で濃淡の階調の制作。 5. F～8Hの9段階で濃淡の階調の制作。 6. テーマ「変化と統一」について（モノクローム絵画の制作・通年制作） 7. クロッキー（手と組み合わさるもの、瓶、杯、割り箸、ハンドグループ、縄等、通年適宜） 8. 均一的構図の考案（題材：写真撮影で学園を探索して。季節や天候も加味） 9. 均一的構図の発表 10. 焦点をおく構図の考案（題材：写真撮影で学園を探索して。季節や天候も加味） 11. 焦点をおく構図の発表 12. 配置の考案（雑誌をコラージュして） 13. 配置の発表 14. 組み合わせの考案（雑誌をコラージュして） 15. 鋳物：型作り（溶解金属を使って型への鋳込みによる自分の指の制作。） 16. 鋳体みを形に表す 17. 組み合わせの発表 	<ol style="list-style-type: none"> 18. ファイル作りについて（年間を通じて、制作工程、取り組み時の様子のスナップ撮影と課題における工程での気づきの記述。） 19. 作品の見どころ（濃淡が効果的な作品） 20. 作品の見どころ（動植物を題材とした作品） 21. キャラクター描写（手本について、ミッキー、スヌーピー等、適宜） 22. キャラクターの展開（子供との接点について、ミッキー、スヌーピー等、適宜） 23. 粘土による造形遊び：生命体（触覚による造形、対面する者同士やクラス全員による形の交流。） 24. 粘土による造形遊び：非生命体（触覚による造形、対面する者同士やクラス全員による形の交流。） 25. 鋳物：台座作り、濡入れ 26. 鋳物：割り出し、磨き 27. 鋳物の指の戶外設置（環境との調和及び対比、天候を加味） 28. 鋳物の指の戶外設置発表 29. モノクローム絵画のまとめ方指導 30. 授業ファイル作りのまとめ方指導（配色、デザイン） 31. 紙コップからの彫刻制作（紙コップの石膏塊より制作、早い学生の任意制作。） <p>*全体や個々の進行具合、課題に対する個々の興味の違い、課題の工程を考慮し、学生個々々にまたは複数の課題を同時進行的にも行う。選課学生には補習も行う。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 鉛筆削り（制作目的に合わせた道具の加工。） 2. クロッキー（手を主題に、通年適宜） 3. 作品の見どころ（幾何形体を題材とした作品） 4. 8B～HBの9段階で濃淡の階調の制作。 5. F～8Hの9段階で濃淡の階調の制作。 6. テーマ「変化と統一」について（モノクローム絵画の制作・通年制作） 7. クロッキー（手と組み合わさるもの、瓶、杯、割り箸、ハンドグループ、縄等、通年適宜） 8. 均一的構図の考案（題材：写真撮影で学園を探索して。季節や天候も加味） 9. 均一的構図の発表 10. 焦点をおく構図の考案（題材：写真撮影で学園を探索して。季節や天候も加味） 11. 焦点をおく構図の発表 12. 配置の考案（雑誌をコラージュして） 13. 配置の発表 14. 組み合わせの考案（雑誌をコラージュして） 15. 鋳物：型作り（溶解金属を使って型への鋳込みによる自分の指の制作。） 16. 鋳体みを形に表す 17. 組み合わせの発表 	<ol style="list-style-type: none"> 18. ファイル作りについて（年間を通じて、制作工程、取り組み時の様子のスナップ撮影と課題における工程での気づきの記述。） 19. 作品の見どころ（濃淡が効果的な作品） 20. 作品の見どころ（動植物を題材とした作品） 21. キャラクター描写（手本について、ミッキー、スヌーピー等、適宜） 22. キャラクターの展開（子供との接点について、ミッキー、スヌーピー等、適宜） 23. 粘土による造形遊び：生命体（触覚による造形、対面する者同士やクラス全員による形の交流。） 24. 粘土による造形遊び：非生命体（触覚による造形、対面する者同士やクラス全員による形の交流。） 25. 鋳物：台座作り、濡入れ 26. 鋳物：割り出し、磨き 27. 鋳物の指の戶外設置（環境との調和及び対比、天候を加味） 28. 鋳物の指の戶外設置発表 29. モノクローム絵画のまとめ方指導 30. 授業ファイル作りのまとめ方指導（配色、デザイン） 31. 紙コップからの彫刻制作（紙コップの石膏塊より制作、早い学生の任意制作。） <p>*全体や個々の進行具合、課題に対する個々の興味の違い、課題の工程を考慮し、学生個々々にまたは複数の課題を同時進行的にも行う。選課学生には補習も行う。</p>				
教科書 参考書	関連資料、作品のスライド、関連ビデオ随時紹介				
評価方法	出席数、取り組みの様子、作品の質または量、準備後片付けの観点で判断。				
事前準備学習 履修条件等	課題制作の参考となる資料、図案等の収集。 実習、実技科目ゆえ定員上限有。Pe科学生優先。				